

平成 29 年 7 月 12 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 滋賀県立彦根東高等学校 教諭 小椋 清嗣
2. 講師氏名: Dr. Maurice D. Awouafack
3. 同行者氏名: 富山大学 和漢医薬学総合研究所 森田 洋行 教授
4. 実施日時: 平成 29年 7月 11日 (火) 15:00 ~ 16:30
5. 参加生徒: 1 年生 46 人、 2 年生 48 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 94 人)
備考: SS(スーパーサイエンス)コース 1 年生、2 年生の生徒が中心
6. 講演題目: Phytochemical and biological studies of some Cameroonian medicinal plants
7. 講演概要:
カメルーンについて
化合物を抽出する実験方法について
カメルーンの薬用植物からの化合物の抽出について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 75 分 質疑応答時間 15 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
必要に応じて同行者によるサポートの予定であったが、しなかった。
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師から送付してもらったアブストラクト及び単語リスト
10. その他特筆すべき事項: